



# 神奈川県東ロータリークラブ

## KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

DISTRICT 2590/CHARTERED MAY 29-1976/WEEKLY BULLETIN

2013-2014年度 R | 会長 ロン D. パートン

●クラブテーマ「心を見つめよう」●



第2590地区 ガバナー  
市川 緋佐磨

- 会 長 伊 東 英 紀
- 会長エレクト 山 田 正 憲
- 副 会 長 江 森 国 一
- 副 会 長 横 山 範 夫
- 幹 事 山 本 芳 弘
- 副 幹 事 植 田 清 司
- 会 計 朝 日 達 夫
- 副 会 計 須 永 久 一
- S A A 矢 野 修 二
- 副 S A A 小 山 市 康
- 副 S A A 石 川 正 三
- クラブ会報 佐 藤 勝 彦



写真提供 小池将夫会員

事務局 ホテルキャメロットジャパン内 〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3  
TEL : 045-314-3900 FAX : 045-314-3555  
例会日 毎週金曜日 0 : 30 ~ 1 : 30 PM (第 5 金曜日 6 : 00 PM)  
例会場 ホテルキャメロットジャパン 創立記念日 昭和 51 年 5 月 29 日  
URL <http://www.kanagawahigashi.com/>  
E-mail [kerc@beach.ocn.ne.jp](mailto:kerc@beach.ocn.ne.jp)

2013-2014年度 第41週報 No. 1835 2014年(平成26年) 5月16日 第1835回例会記録 5月30日発行

司 会 植田 清司 副幹事

誕生日祝 赤堀 和人 会員 (5月30日)

点 鐘 伊東 英紀 会長

斉 唱 「我等の生業」

四つのテスト 伊澤 政宏 職業奉仕委員  
(第1例会のみ)

ゲスト紹介 平山 健雄 様 (ゲストスピーカー)

ビジター紹介 神奈川 R.C 金野 克佐 様  
横浜西 R.C 森部 等 様  
横浜北 R.C 森田 俣弘 様  
俱知安 R.C 尾崎 春人 様



本日〈5月30日〉のプログラム  
夜間例会

## 結婚記念日祝

青柳 紀 会員 (5月22日)  
山田 富雄 会員 (5月28日)  
吉田 隆男 会員 (5月31日)



口わずか200名の山村の風景です。老人クラブが中心となり、毎日天気を見ながらの50匹の鯉のぼりについての写真と、長野県のシャッターチャンスを待ち続けた野生動物と自然の素晴らしい写真です。メッセージを読みながら見て頂くと、その大変さが伝わってきます。

他、ロータリーに関する情報が満載ですが、横組みの36ページからは会員増強の懸命な取り組みについて書かれていますので、是非ご覧下さい。

## 出席報告

長井 章 出席委員長

会員総数	56名	(34+22)名	
出席会員数	44名	(28+16)名	
出席率	88.00%		
ゲスト	1名	ビジター	4名
前回補正後	86.00%	前々回補正後	93.88%

## 幹事報告

山本 芳弘 幹事

- ・本日、例会終了後に5月度定例理事会を開催します。
- ・次週23日(金)は25日(日)春の家族会に移動例会となりますので通常例会はございません。また、次々週30日は夜間例会となりますので、こちらもお間違えないようお願いいたします。

### ◎例会変更のお知らせ

- \*横浜港北ロータリークラブ  
平成26年6月12日(木) 移動例会
- \*横浜鶴見西ロータリークラブ  
平成26年6月11日(水) 移動例会
- \*神奈川ロータリークラブ  
平成26年6月16日(月) 夜間例会
- \*横浜鶴見北ロータリークラブ  
平成26年6月5日(木) 夜間例会  
6月19日(木) 移動例会
- \*横浜都筑ロータリークラブ  
平成26年6月18日(水) 移動例会

## 委員会報告

雑誌委員会 委員長 天野 公史

5月のロータリーの友の紹介を致します。

今月のNo.1写真アンケートでは、多くの会員の皆様にご協力頂き、ありがとうございました。結果については、活動報告に書かせて頂きます。

今月も表紙が季節感の漂う写真です。横組み表紙は愛媛県の、人

## スマイルボックス

小山 市康 副SAA

横浜北R.C 森田倅弘様 本日はお世話になります。  
神奈川R.C 金野克佐様 本日もお世話になります。

青柳 紀君 結婚祝い、ありがとうございました。

吉田隆男君 結婚祝い、ありがとうございました。

山田富雄君 結婚祝い、ありがとうございました。お蔭様で47回目となりました。

赤堀和人君 誕生祝い、ありがとうございます。個人的なプレゼントは宅急便でも受付ています。茂木さん、但野さん、よろしく!

伊東英紀君 ①昨日の第2テーブルミーティング出席の皆様、ご苦勞様でした。河野様、昨日はありがとうございました。②平山様、本日の卓話、よろしくお祈いします。

月山 勇君 ①山田(富)さん、ご無沙汰致しました。②森部さん、ようこそ。

山本 登君 “久しぶり”の遅刻です。

加藤仁昭君 昨日のテーブルミーティング、白鳥マスター、参加の皆様、お世話になりました。

江森国一君 昨日のテーブルミーティングでは、マスターの白鳥さん、お世話になりました。

西山 潔君 ①先週は、結婚記念日のお祝いを頂き、ありがとうございました。②長井さん、先日はお世話になりました。心より感謝申し上げます。

山本芳弘君 昨日の第2テーブルミーティング、白鳥さん、お疲れ様でした。楽しく過ごすことが出来ました。

山田正憲君 暑い!昨日のテーブルミーティング参加の皆様、お疲れ様でした。白鳥さん、美味しく頂きました。

茂木知子さん ~山田さんちのパーベキューに気を付けて~ 山田さんが捕まえたハクビシンの写真を自慢げに見せてくれました。私が、「ハクビシンはジャコウネコ科の動物なので、食べると美味し

いらしいですよ。」という、山田さんは食べたような顔をしていました。山田さんちのバーベキューに招待されたらお肉にはくれぐれも注意して下さい。

白鳥厚夫君 ①昨日の第2テーブルミーティング出席の皆様、貴重なご意見ありがとうございます。②平山様、本日の卓話、楽しみにしています、

石川正三君 昨日のテーブルミーティング、皆様ご苦労様でした。マスターの白鳥さん、お疲れ様でした。

矢野修二君 昨日の第2テーブルミーティングに出席の皆様、お疲れ様でした。

小山市康君 昨日の第2テーブルミーティングでは、テーブルマスターの白鳥さん、お疲れ様でした。楽しい会でした。

5月16日	19件	54,500円
本年度累計		1,887,238円

## 卓話

### 「ヨーロッパのステンドグラス」

ステンドグラス横浜マイスター 平山 健雄 様  
(紹介者 白鳥 厚夫 会員)



ガラスの歴史は古く、B. C. 1500年頃に作られたと思われる小さな容器がエジプトで発見されている。原材料は「砂」で、珪砂の成分（シリカ）が多い砂を釜で溶かすとガラスが出来る。ただ昔は燃料が薪しかなく、海水や海藻に含まれるソーダを入れるとやや低い温度でも溶ける事を発見した。その後地上にある樺の木の灰（カリウム）が使用されるようになった。

板ガラスの歴史は意外と新しく、A. D. 5～6世紀頃シリアで丸い円盤のクラウンガラスと呼ばれる板ガラスが出土している。13世紀頃になると、円筒を作り切り開いてしまうシリンダー法が発明され、平らな板ガラスがステンドグラスとして使われるようになった。今現在もこの方法で、フランスのサン・ゴバン社の工場が色ガ

ラスを作っている。

ステンドグラスの作り方は、まず型紙をカット、型紙に沿ってダイヤモンドカッターでガラスを切り、絵付けを施し、炉の中で650℃での焼成を数回繰り返し、焼き上がったらH型をした鉛の棧で組つなぎ、つなぎ目はハンダ付けをし、ガラスと鉛棧の間にはパテを詰めて完成する。

ロマネスク時代以前のステンドグラスは大きな板ガラスが出来なかったために、小さなガラスを様々な素材を使ってつなげていた。その中で鉛を使ったガラス窓が広まっていった。教会建築では、初めの頃は聖書物語などを彫刻やモザイク、フレスコ画、テンペラ画などで表現していたが、その内、色ガラスに絵を描くようになった。ステンドグラスの定義は、研究家のジャン・ラフォンが「色板ガラスに絵付けが施されていて、炉の中で焼成され、鉛の棧で組つなげられているものをステンドグラスと呼ぶ」として、それに当てはまる最古のものは8～9世紀にドイツのロルシュ修道院から出土したキリストの頭部と思われるガラスが残されている。

ステンドグラスの最盛期は13世紀と云われており、パリのノートルダム大聖堂のバラ窓が有名だが、パリから80km西南西にあるシャルトルのノートルダム大聖堂が最高傑作とされている。北のバラ窓は青系、南のバラ窓は赤系で、上から降り注いでくる青と赤の光が祭壇で交わる仕掛けになっている。西側は春分と秋分の日には正面に太陽が沈んでゆき、色ガラスから透ってくる光の変化が美しい。

ステンドグラスは職業組合（ギルド）からの寄進が多く、大工、毛皮、石工、鉄工、パン屋、肉屋などがスポンサーになっている。スイス・ローザンヌのバラ窓では、十二宮の星座が表されている。また、12ヶ月の仕事として、各月の生活に密着した作業などがカレンダーとしてちりばめられている。また、水・火・空気・風など自然の成り立ちなども、世界観を含めて表現されている。

ルネサンス期（15世紀）になると、写実的なステンドグラスが多くなり、油絵に追隨するようなものも多く見られるようになる。

イギリスでは19世紀に、ウィリアム・モリスやバーン・ジョーンズなどが制作に携わり、ギリシャ回帰的な美しいステンドグラスが生まれた。

20世紀に入り、ステンドグラスは作家や建築家の手になるものが多くなる。代表作としてはスイス・チューリッヒ聖母教会のシャガールの原画によるものや、フランス・ニースの山の手ヴァンスにあるロザリオ礼拝堂、これはマチスの最晩年に全て本人のデザインで建てられた美しい礼拝堂で、マチスの結論とも云える。

また、イギリス・リヴァプールにあるメトロポリタンカテドラルは、「建築の中にどのように光を演出するか」と云うステンドグラス本来の方向性を示唆していると思える。

## クラブ会員の広場

《新会員入会半年経過インタビュー》・・・保坂 一成 会員

### 1. 改めて、お仕事の内容についてお聞かせ下さい。

行政書士という資格で仕事をしております。なかなか馴染のない職業だと思えますが、弊事務所では3つの業務を柱としております。

視覚障害者のためのレシピブック

キッチンで、黒のエプロンをした女性が料理をしています。フライパンにトマトを入れ、ナスを刻み、小麦粉の量を確認して・・・なんら変哲のないキッチン風景。でも、一つだけ特別なことがあります。それは、彼女が視覚障害者であるということ。

料理を通じて生まれる喜びと自信

“Good Smells From The Kitchen (キッチンからのいい匂い)”と題されたレシピブックは、視覚障害者のために作られた、点字の本です。きっかけは、トルコのロータリークラブが、視覚障害者のための図書館に点字作成機を寄贈したこと。それからクラブと図書館は力を合わせて、点字レシピと音声CDを作りました。ロータリー会員の配偶者も協力し、食品技術者、栄養士、レシピ考案者も加わって、みんなで味を確認しながら、点字レシピにするための100種類の料理を選びました。

点字レシピを受けとった人たちは、自らの手で料理できたことに感動し、新たな自信がもてるようになりました。

目を閉じたままで作れないならダメ！

目が見えない人の気持ちになる。

レシピの作成では、このことが最重要ポイントになりました。「材料をよく混ぜて」なんて簡単に言わずに、くわしく描写してあげることが大切。分量を伝えるにも、ただ「～グラム」とするだけでは分かってもらえません。

エンジンを賽の目に切る場合、あなたならどのように説明しますか？レシピ作成者は、視覚障害者も知っているボードゲーム「バックギャモン」に注目し、そのゲームで使うサイコロぐらいに切ってください、との説明を加えたそうです。

さらに、実際に目を閉じながら料理をして、細かい修正を加えました。「今まで台所に立つことはあまりなかったけれど、料理に関心がもてるようになった」と、ある会員は振り返ります。

このプロジェクトでは料理クラスも開かれ、参加者には点字レシピと調理道具がプレゼントされました。ロータリー会員の配偶者が担当したクラスでは、親と子どもと一緒に参加しました。

今までにないプロジェクト

この点字レシピブックは、最も革新的なレシピブックに与えられる“Gourmand World Cookbook Award”を受賞。トルコ国内で最高の評価を受け、世界審査に回されました。また、テレビでも紹介され、トルコにある慈善団体によって「100 changemaker projects (変化を生んだプロジェクト100選)」に選ばれました。

現在、この点字レシピを追加で印刷するために、新たなスポンサーを探しています。追加印刷には150ドルが必要とされ、印刷されたレシピカバーの内側には、スポンサーの名前が記されます。

Rotary News

次回《6月6日》の卓話予定

テーマ「『リーダーは低い声で話せ』信頼感、交渉力、説得力を高めるビジネス・ボイストレーニング」  
ボイストレーナー・ピアニスト 永井 千佳 様  
(紹介者 石川 正三 会員)

①行政（いわゆる役所関係）から取得する許可や認可、免許の代行手続き。例えば、飲食店営業許可、産業廃棄物収集運搬許可、建設業・宅建業許可、古物商許可、入管・帰化、株式会社・NPO法人の設立など多岐にわたります。

②「代書屋」として、契約書・内容証明書・公正証書などの書面を作成しています。弁護士とは違い裁判ができませんので、揉めないよう（予防法務といいます）に書類を作らないとなりません。

③弊事務所で一番力を入れているのが、「相続手続き、遺言書作成、成年後見支援」です。セミナーや相談会も行っており、大変ご好評をいただいております。ご年配の方々とお話するのも性に合っています。私としては、是非とも確立させていきたい業務となっています。

以上が、行政書士保坂事務所の主な仕事です。

2. 趣味についてお聞かせ下さい。

推理小説を読むのが好きで、文庫本を常に持ち歩いています。それと、家ではほとんど飲みませんが、酒の席はとても好きです。一緒に飲んでいる方たちの本性や本音も見えてきますし、心の距離も縮まると思っています。あと、私が話し好きというのがありますね。完全なビール党で、その他はたしなむ程度です。

3. 入会きっかけの背景は？

毎週木曜日の朝に開催されている会員制の異業種交流会があるので、そこで赤堀さんと一緒でした。神奈川東RC定例会の開催場所が弊事務所の近くということもあり、赤堀さんに誘っていただきました。人間としても、そして仕事を行っていくうえでも、「もう一歩前進したい」と常々思っていましたので、入会させていただきました。

4. ロータリークラブに入って半年経ちましたが、入会前の印象と入会後に感じた事などをお聞かせ下さい。

人間的に素晴らしい方々が多いと感じています。これからもいろいろ勉強させていただければと思います。それと感じたこととして、思っていた以上に研修やイベントが多いので、時間を作るのがちょっと大変です。

5. これからのロータリー活動に関する抱負をお願い致します。

入会して半年が経っているにもかかわらず、皆様方の名前と顔が完全に一致していないような若輩者ですが、もうしばらく「あたたかい目」で見守っていただければと思っております。一日でも早く本当のロータリアンになれるよう、邁進していく所存です。今後ともよろしく願います。

ご協力ありがとうございました。改めて、行政書士さんという仕事の幅の広さを痛感しました。特にお仕事で力を入れているのが相続関連で、遺言書作成ということですので、会員の方々でもそろそろ準備を・・・という先輩諸氏、一度相談されてみてはいかがでしょうか(笑)！?

今後ともよろしく願います。

クラブ会報委員長 佐藤 勝彦